

平成27年度 十勝農試定期作況報告 菜豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年より1日遅い5月28日であった。播種後6月2日までまとまった降雨がなく、出芽期は手亡類は平年並で、金時類で4日遅れた。しかし、草丈は平年並で、葉数はわずかに下回った。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	やや不良	6月下旬から7月上旬まで気温が低く経過し、6月中旬以降降水量が著しく少なく、干ばつ傾向となり生育は停滞していた。そのため、金時類は開花始は平年並であったが、草丈および分枝数は平年を下回り、葉数も平年をやや下回った。一方、7月10日以降高温に経過したため、手亡類では開花始が平年より3日早く、草丈および葉数は平年並で、分枝数は下回った。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
8月20日	やや不良	7月下旬は高温で経過したが、草丈は手亡類では平年と比べやや下回り、金時類では大きく下回った。分枝数と着莢数は手亡類、金時類ともに平年をやや下回った。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
9月20日	不良	成熟期は平年より3~4日早かった。手亡類では平年に比べ、着莢数は同程度で、百粒重はやや重かったが、一莢内粒数は少なく、子実重は軽かった。金時類では、着莢数、一莢内粒数および百粒重のいずれも平年を下回り、子実重は平年を大きく下回った。 8月下旬から成熟期までやや低温で経過し、降雨が平年より少なかったことから、手亡類では芽発粒および腐敗粒は少なく、屑粒率は平年より低かった。金時類では、裂開粒や変形粒が見られたが、腐敗粒および色流れ粒の発生は少なく、屑粒率は平年より低かった。 以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	播種は平年より1日遅く、出芽期は金時類で平年より4日遅かった。6月下旬から7月上旬まで低温で経過した上、6月中旬以降は少雨で干ばつ傾向となったことから生育は抑制された。金時類の開花始は平年並だったが、7月10日以降高温に経過したため、手亡類の開花始は平年より3日早かった。7月中旬から8月上旬まで高温で推移したため、手亡類・金時類ともに成熟期は平年より3~4日早かった。 手亡類では平年に比べ、百粒重はやや重かったが、一莢内粒数は少なく、子実重は平年比90%と低収であった。金時類では、着莢数、一莢内粒数、百粒重のいずれも平年を下回り、子実重は「大正金時」が平年比57%、「福勝」が平年比70%と著しい低収であった。 倒伏の発生は少なく、8月下旬から成熟期までやや低温で経過し、降雨が平年より少なかった。そのため、手亡類では芽発粒および腐敗粒は少なく、金時類では裂開粒や変形粒が見られたが、腐敗粒および色流れ粒の発生は少なく、屑粒率は平年より低く、検査等級は平年をもに上回った。 以上のことから、本年の作況は不良である。

生育データ

品種名	雷 手 亡			大 正 金 時			福 勝			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
項目/年次	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.28	5.27	1	5.28	5.27	1	5.28	5.27	1	
出芽期(月日)	6.8	6.8	0	6.13	6.9	4	6.14	6.10	4	
開花始(月日)	7.18	7.21	△3	7.12	7.12	0	7.12	7.13	△1	
成熟期(月日)	9.14	9.18	△4	8.31	9.4	△4	9.5	9.8	△3	
草丈 (cm)	6月20日	7.1	6.6	0.5	8.8	9.7	△ 0.9	8.7	9.5	△ 0.8
	7月20日	47.5	46.6	0.9	34.9	50.3	△ 15.4	35.6	50.3	△ 14.7
	8月20日	62.8	66.6	△ 3.8	38.1	56.8	△ 18.7	43.5	60.6	△ 17.1
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	57.0	63.6	△ 6.6	37.5	55.2	△ 17.7	42.9	58.3	△ 15.4
葉数 (枚)	6月20日	0.5	0.9	△ 0.4	0.3	0.7	△ 0.4	0.6	0.9	△ 0.3
	7月20日	6.2	6.6	△ 0.4	3.0	3.6	△ 0.6	3.3	3.8	△ 0.5
	8月20日	7.8	7.1	0.7	3.5	3.6	△ 0.1	3.4	3.9	△ 0.5
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
主莖節数 (節)	成熟期	8.8	8.9	△ 0.1	5.0	5.6	△ 0.6	5.2	5.7	△ 0.5
分枝数 (本/株)	7月20日	6.4	8.5	△ 2.1	5.8	7.5	△ 1.7	5.0	7.4	△ 2.4
	8月20日	8.8	8.9	△ 0.1	5.5	6.5	△ 1.0	5.6	6.0	△ 0.4
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	7.3	8.3	△ 1.0	5.0	6.1	△ 1.1	4.5	5.6	△ 1.1
着莢数 (莢/株)	8月20日	33.0	36.2	△ 3.2	17.1	18.1	△ 1.0	16.0	17.4	△ 1.4
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	32.5	31.9	0.6	16.7	16.9	△ 0.2	14.2	15.9	△ 1.7
一莢内粒数(粒)	3.66	4.45	△ 0.79	2.34	3.00	△ 0.66	2.48	2.80	△ 0.32	
総重(kg/10a)	619	658	△ 39	409	573	△ 164	497	594	△ 97	
子実重(kg/10a)	338	376	△ 38	170	296	△ 126	216	310	△ 94	
百粒重(g)	36.2	33.6	2.6	60.9	71.8	△ 10.9	79.6	87.3	△ 7.7	
屑粒率(%)	6.9	16.9	△ 10.0	10.2	15.6	△ 5.4	8.7	19.0	△ 10.3	
品質(検査等級)	1	3下	-	2上	3上	-	2上	3中	-	
子実重対平年比(%)	90	100	△ 10	57	100	△ 43	70	100	△ 30	

- 備考 1) 平年値は、前7か年中、平成23年(豊作年)及び22年(凶作年)を除く5年平均である。
 ただし、9月20日の各調査項目の平年値は、年次により成熟期後となるため算出していない。
 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
 3) 屑粒は、病害粒、変色粒(色流れ)、未熟粒等を含む。
 4) 品質(検査等級)は、旧農産物規格規定(普通いんげんの規格その1(素俵))に準ずるものである。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株 本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
12	3	えん麦	60	20	2	8,333	5.28
施肥量(kg/10a)							
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他		
2.4	20.0	10.4	4.0	なし	なし		